

PRESS RELEASE

報道機関各位



学園事務局 総務課
熊本市中央区九品寺2丁目6-78
TEL 096-364-0116

平成29年8月10日

【 尚綱大学・尚綱大学短期大学部 】に関するお知らせ

平成29年度「尚綱公開講座」の開催について

尚綱大学・尚綱大学短期大学部では、「人間探究～暮らしを見つめ直す～」というテーマで尚綱公開講座を開催します。「暮らし」にフォーカスした講座を計10講座準備し、多くの方々と一緒に「暮らし」を見つめ直したいと考えています。

記

テーマ： 人間探究 ～暮らしを見つめ直す～

1. 日 時 平成29年8月28日（月）～平成29年9月1日（金）
2. 場 所 九品寺キャンパス大学1号館10階ホール（熊本市中央区九品寺2丁目6番78号）
※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
3. 内 容

開 講 日	I (9:30～11:00)	II (11:10～12:40)
8月28日 (月)	開 講 式 遺伝子の働きと暮らし ～エビジェネティクス入門～ 尚綱大学短期大学部食物栄養学科 教授 菊池 秀彦	食とくらし 尚綱大学生生活科学部 教授 田中 真知子
8月29日 (火)	日本人の食生活を脅かす食中毒 尚綱大学生生活科学部 教授 下村 裕史	生と死を考える 尚綱大学短期大学部総合生活学科 講師 河村 諒
8月30日 (水)	愛着形成と人の生涯 ～スクールカウンセラーや臨床心理士の立場から～ 尚綱大学短期大学部幼児教育学科 教授・附属こども園 園長 緒方 宏明	熊本におけるニューツーリズム 尚綱大学文化言語学部 講師 金 承珠
8月31日 (木)	人間と薬 ～治す薬がない病気の薬～ 尚綱大学 客員教授(熊本大学大学院生命科学研究部 教授) 大塚 雅巳	乳幼児期の暮らしを考える 尚綱大学短期大学部幼児教育学科 准教授 増淵 千保美
9月1日 (金)	くまモンと歩む、 暮らしの中の《こころ》のケア 尚綱大学文化言語学部 教授 小沢 日美子	京劇『西遊記』の世界 尚綱大学文化言語学部 准教授 福永 美佳

4. 受講料 受講講座数に関係なく、資料代実費として2,000円徴収
5. 申込先 〒862-8678 熊本市中央区九品寺2丁目6-78
尚綱大学・尚綱大学短期大学部 庶務会計課
WEB <http://www.shokei-gakuen.ac.jp/> ※詳細は別添リーフレット参照

※受講された方は、本年度中（平成30年3月30日）まで尚綱大学図書館（本館）を利用いただけます。

※送付資料 3 枚（本紙を含む）

【本件に関わる問い合わせ先】

担当部署： 庶務会計課

担当者名： 荒木 佐江

電 話： 096-362-2011

E-mail : kokai@shokei-gakuen.ac.jp

平成29年度 尚 綱 公 開 講 座 人 間 探 求 ー暮らしを見つめ直すー

尚綱大学・尚綱大学短期大学部の公開講座を開催します。
皆様多数のご来場をお待ちしております。

主催： 尚綱大学・尚綱大学短期大学部

【開講日時と講座内容】

開講日	I (9:30~11:00)	II (11:10~12:40)	
8月28日 (月)	開講式 遺伝子の働きと暮らし ～エピジェネティクス入門～ 尚綱大学短期大学部食物栄養学科教授 菊 池 秀 彦	食と暮らし 尚綱大学生生活科学部教授 田 中 眞知子	
8月29日 (火)	日本人の食生活を脅かす食中毒 尚綱大学生生活科学部教授 下 村 裕 史	生と死を考える 尚綱大学短期大学部総合生活学科講師 河 村 諒	
8月30日 (水)	愛着形成と人の生涯 ～スクールカウンセラーや臨床宗教師の立場から～ 尚綱大学短期大学部幼児教育学科教授・附属こども園園長 緒 方 宏 明	熊本におけるニューツーリズム 尚綱大学文化言語学部講師 金 承 珠	
8月31日 (木)	人間と薬 ～治す薬がない病気の薬～ 尚綱大学客員教授 (熊本大学大学院生命科学研究部教授) 大 塚 雅 巳	乳幼児期の暮らしを考える 尚綱大学短期大学部幼児教育学科准教授 増 淵 千保美	
9月1日 (金)	くまモンと歩む、暮らしの中の《こころ》のケア 尚綱大学文化言語学部教授 小 沢 日美子	京劇『西遊記』の世界 尚綱大学文化言語学部准教授 福 永 美 佳	閉講式

※閉講式後に「受講者と講師の懇談会（茶話会）」を開催します。

【開講場所】 尚綱大学・尚綱大学短期大学部 九品寺キャンパス大学1号館 10階ホール

熊本市中央区九品寺2丁目6番78号

【対 象 者】 男女、年齢に関係なく、受講できます。

【受 講 料】 受講する講座数に関係なく、資料代実費として 2,000円をご負担いただきます。

【申込期限】 8月22日(火)締切

【申込方法】 はがきに ①郵便番号、②住所、③氏名(フリガナ)、④年齢と性別、⑤電話番号、
⑥受講希望講座名、⑦前回受講の有無、⑧懇談会の出・欠を書いてお申し込み
ください。

なお、当学園webページ又はE-mailでもお申し込みできます。

個人に関する情報は、公開講座に関してのみ使用させていただくことを申し添えます。

1) 受講される方には受講証をお送りし、当日講義録をお渡しします。

2) 全講座を受講された方には「修了証書」を授与します。

3) 本年度中(平成30年3月まで)尚綱大学図書館(本館)を利用いただけます。

【申込み・問い合わせ先】

尚綱大学・尚綱大学短期大学部
庶務会計課

〒862-8678

熊本市中央区九品寺2丁目6-78

TEL:096-362-2011

E-mail:kokai@shokei-gakuen.ac.jp

尚綱学園WEBページ

<http://www.shokei-gakuen.ac.jp/>

平成29年度「尚綱公開講座」各講義の概要

テーマ：「人間探求 ー暮らしを見つめ直すー」

講師名	講義概要
菊池 秀彦	エピジェネティクスは「DNAの塩基配列の変化を伴わない後成的な遺伝子発現制御」を指す言葉である。現在、一卵性双生児やクローン動物など、完全に同一の遺伝子型を有する個体間で認められる「個体差」もこの概念で説明される。今回は、エピジェネティクスについて、生活習慣病発症におけるDOHaD仮説などの比較的身近な話題を中心に、講師自身の研究成果も交えて解説する。
田中 眞知子	「食べる」ことは生きることであり、「食べ方」はその時々の「暮らしかた」ともかかわっている。熊本地震を受けて「食べる」ことのありがたさを実感した方も多いと思う。温かい食べ物を口にした時、「普段の生活に一步近づけた」と感じたことを思い出す。今回は地震直後の食事調査結果、10年前に一般の男女を対象とした食事調査結果を振り返りながら、「食とくらし」を考えてみたい。
下村 裕史	食中毒とは、人体に有害な微生物、寄生虫及び化学物質などによって汚染された飲食物をヒトが経口的に摂取することによって惹起される消化器障害或いは神経障害のことである。食中毒は、その原因によって、細菌性食中毒、ウイルス性食中毒、寄生虫・原虫性食中毒、化学物質性食中毒、自然毒性食中毒及びアレルギー様食中毒に大別される。これらの食中毒の中で、細菌性食中毒、ウイルス性食中毒及び寄生虫・原虫性食中毒は、日本において発生する食中毒のおよそ90%を占めている。本講座では、日本において、特に警戒すべき細菌性食中毒、ウイルス性食中毒及び寄生虫・原虫性食中毒について概説する。
河村 諒	生老病死とあるように、人は生きていく中で老いや病、死の苦しみを抱きます。しかし、現代社会では医療の進歩、平均寿命の伸び、社会情勢や時代の変化、家族形態の変化などに伴い、「死」について向き合う機会があまりないといえます。本講義では、「死生学」という学問を通して、日常あまり意識することのない「生」や「死」について考え、「よりよく生きること」をともに考えていくことを目指します。
緒方 宏明	「三つ子の魂百まで」という諺（ことわざ）がありますが、心理学でいう「愛着形成期」（生まれてから2歳ごろまでの母子関係のありかた）との関係からこの時期の重要性を考えてみたいと思います。筆者は、20年ほどスクールカウンセラーを勤め、最近は何倍（住職）であることから臨床宗教師という立場でも心のケアに当たるようになりました。
金 承珠	近年、地方都市では少子高齢化や人口減少による過疎化が進み、「交流人口の拡大」による地域活性化を図るための取り組みを実施している地域も少なくない。すなわち、「観光」は地域活性化の切り口として認識され、観光の視点から地域資源の見直し・再発見することで多様化している観光ニーズに対応し、観光客を誘致する取り組みが行われている。また、このような観光による地域活性化を図る際に「ニューツーリズム」という概念が用いられている。本講義では「熊本におけるニューツーリズム」というテーマとして熊本の地域活性化について考えてみる。
大塚 雅巳	熊本ゆかりの文豪夏目漱石は胃潰瘍で苦しみ、大正5年に49歳でこの世を去りましたが、今日では胃潰瘍は薬で治る病気になっています。かつては「死の病」として恐れられた病気も、治療法や薬の進歩のおかげで治るようになってきました。しかし、いまだに治す薬のない病気が存在するのです。人間はどのようにして薬と出会ってきたのか、また今治らない病気の治療薬ができる日がくるのか、事例とともにお話します。
増淵 千保美	人間形成のもっとも土台となる乳幼児期、心身の豊かな発達と安定した暮らしを保障するために、私たちおとなや社会にできることは何でしょうか？今日、社会問題化している「こどもの貧困」を切り口にしながら、とくに乳幼児期のこどもたちのくらしを見つめ直し、これからの取り組む課題について、受講者の皆さんと一緒に考えていきたいと思います。
小沢 日美子	何気ない、漠然とした不安や気分の落ち込み、対人関係の悩みなどは、日々の暮らしの中でもよくあります。また、災害後の二次的なストレスによって、いつもより不安なども起こり易いものです。そればかりでなく、私たちが、日々を一生懸命に生きようとするがゆえに抱え込んでしまう 哀しみ、不安、孤独もあります。さまざまに形を変える人間の「こころ」と向き合い、「こころ」を大切にするための時間が過ごせればと思います。
福永 美佳	『西遊記』は日本でもおなじみの作品です。しかし日本版『西遊記』は中国人の目には異質なものに映るようです。日本人の嗜好に合うように改められた結果、自分たちの知る『西遊記』と異なるからです。とはいえ物語が変化するのは珍しいことではなく、『西遊記』もたびたびその姿を変えています。そこで前半は『西遊記』の成立と内容について述べます。後半は現在の姿として京劇『西遊記』をご紹介します。と思います。